

# 録音設定／データ管理

Gracenoteデータベースの更新でローカルアップデートとカスタムアップデートの操作手順(専用アプリケーションの使用)につきましては弊社ホームページから提供しております。<sup>(注)</sup>

(注) 操作方法につきましては、

<http://www.honda.co.jp/ACCESS>をご参照してください。

また、ご使用の際はユーザー登録をお願い致します。

※ホームページのアドレスは都合により変更させていただく場合があります。

録音方法の手動／自動を選択する	46、47
録音する	48～52
本機のMusic Rack(HDD)機能について	48
Music Rack(HDD)への録音について	49、50
録音速度を選択し、録音方法／録音音質を 選択する	50～52
データ管理	53～73
HDDの情報を知る	53
音楽データの修復をするには	54
音楽データの初期化をするには	55
Gracenoteデータベースタイトル情報の更新の 流れについて	56、57
Gracenoteデータベースの更新をするには	58～62
Gracenoteデータベースのデータを 初期化するには	63
BeatJamを利用する	64
BeatJamでできること	64
BeatJam使用上のご注意	65
ノートパソコンへ接続するには	66～73

# 録音方法の手動／自動を選択する

音楽CDを本機に挿入したとき、再生される曲をMusic Rack(HDD)へ録音することができます。録音には手動録音と自動録音があります。

1

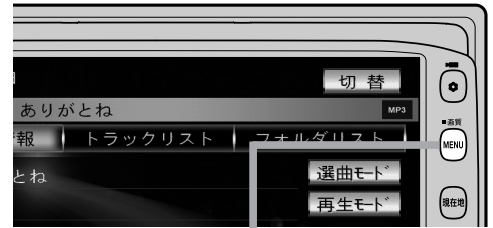
オーディオモード画面でパネルの

**MENU** ボタンを押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は**MENU** ボタンを2回押します。

オーディオモード画面  
(USBモード画面(例))



1 **MENU** ボタン

2

画面の **AUDIO設定** の **録音** ボタンを  
タッチする。

：手動・自動／音質設定画面が表示されます。

AV MENUのAUDIO設定画面(例)



2-2



AV MENU画面につきましては **52** ページを参照してください。

3

録音方法( **手動録音** ／ **自動録音** ボタン)  
を選択する。

## ■ **手動録音** ボタンをタッチした場合

：CDモード画面で録音モード(追っかけ／マッハリッピング)／録音方法(全曲録音／選択曲録音)

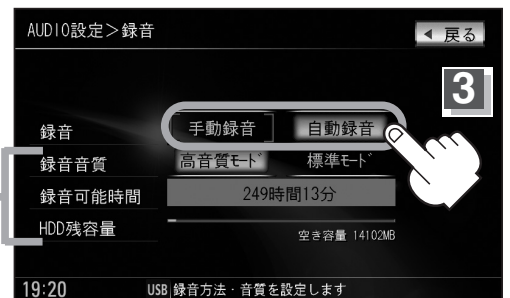
／録音音質(高音質モード／標準モード)を選択して

**録音開始** ボタンをタッチすると録音を開始します。

**51** 「**録音速度を選択し、録音方法／録音音質を選択する**」

50～52ページ

手動・自動／音質設定画面(例)



3

音質の選択や録音可能時間、HDDの残容量の確認もできます。

**51** 音質選択51ページ

## ■ **自動録音** ボタンをタッチした場合

：音楽CDを本機に挿入すると曲の再生と同時に本機(Music Rack)に曲の録音(追っかけ録音)を開始します。

**50**、**78**ページ参照

※本機の録音方法(初期設定)は“自動録音”に設定されています。



アドハイス

- すでに本機(Music Rack)に録音済または1曲でも録音済のディスクを挿入した場合、自動録音は開始されません。(曲は再生されます。)未録音の曲を録音したい場合は、**●録音** ボタンをタッチして録音を開始させてください。  
☞ 50~52ページ
- 録音を開始する前に☞ 「録音する」48、49ページを必ずお読みください。

## 4

設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンをタッチまたはパネルの **AUDIO** ボタンを押す。

：設定は確定(決定)され、**戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に、**AUDIO** ボタンを押すと選択中モード画面に戻ります。

# 録音する(1)

## 本機のMusic Rack(HDD)機能について

本機には主に下記に示すようなMusic Rack(HDD)機能があります。

- 録音時にタイトル情報を自動付加(Gracenoteデータベース収録済)
- アルバム/アーティスト/ジャンル/ミュージックエスコートなどを選曲モードの各ボタンに自動で振り分け  
※収録された音楽CDがGracenoteデータベースおよびMCDB検索でタイトル情報が取得されている場合に限りです。
- 録音済みの音楽をお好みの曲だけ集めた“お気に入りリスト”作成可能
- Gracenote音楽認識サービスからタイトル情報取得可能
- マハリッピング(高速録音)機能により録音時間の短縮化を実現
- 設定により手動録音/自動録音の選択が可能
- 別売のBeatJamを使って本機へ曲の転送(チェックアウト)や本機の曲をパソコンへ移動(アップロード)



アドバンス

- 選曲モードの各ボタンへの振り分けは収録しているデータベースに合致した場合に行なわれ、自動振り分けがされない場合もあります。
- 録音可能曲数と容量は以下のとおりとなります。

録音可能曲数 <sup>☆</sup>	約3500曲
最大容量	14GB

※☆印：録音音質は高音質モードで1曲を4分で換算した場合  
(録音音質を標準モードで1曲4分で換算した場合は約4000曲となります。)

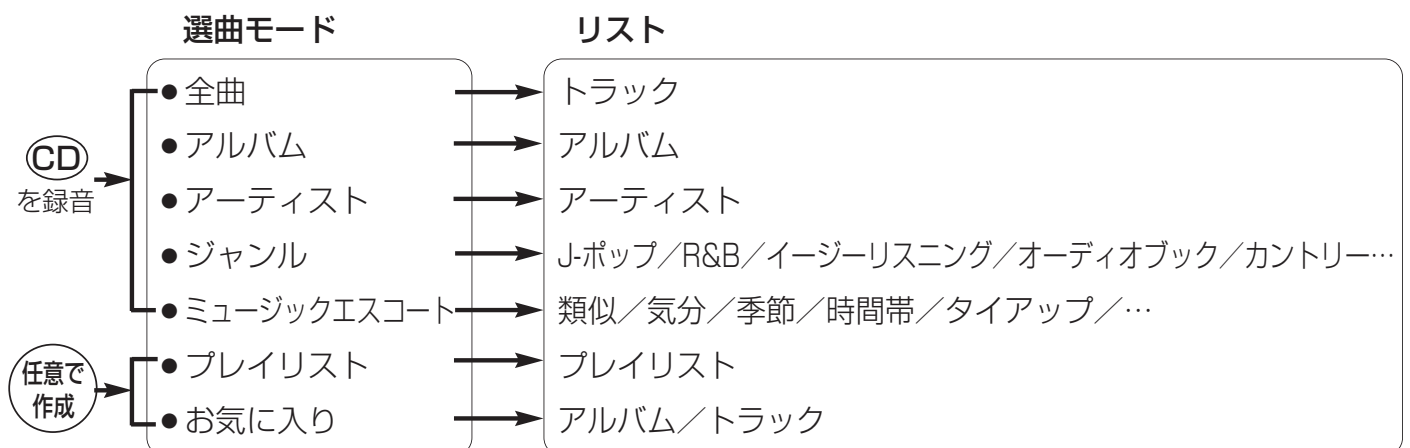
※最大曲数または最大容量に達すると録音はできなくなります。

- Music Rack(HDD)には4つのアルバムと4つのトラックのお気に入りフォルダを作成することができ、1つのアルバムフォルダに200アルバム、1つのトラックフォルダに200曲の登録が可能です。
- マハリッピング機能により通常の最大14倍速録音が可能となるため、時間がないときなどに便利です。(マハリッピング(高速録音)中はCDモードでは無音となります。また、マハリッピング中にCD以外のモードにすると、録音速度が低下することがあります。)
- Gracenoteデータベースについては58~73ページをご覧ください。

## ■ Music Rackの構成について 108ページ参照

本機に録音された音楽CDは自動で4種類(アルバム/アーティスト/ジャンル/ミュージックエスコート)の選曲モードの各ボタンに振り分けられます。さらにお気に入りボタンにはお好みの音楽だけを集めたアルバムリストやトラックリストを作成することができます。各選曲モードの再生リストから絞り込んで検索することができるため便利です。

※収録された音楽CDがGracenoteデータベースおよびMCDB検索でタイトル情報が取得されている場合に限りです。



## Music Rack(HDD)への録音について

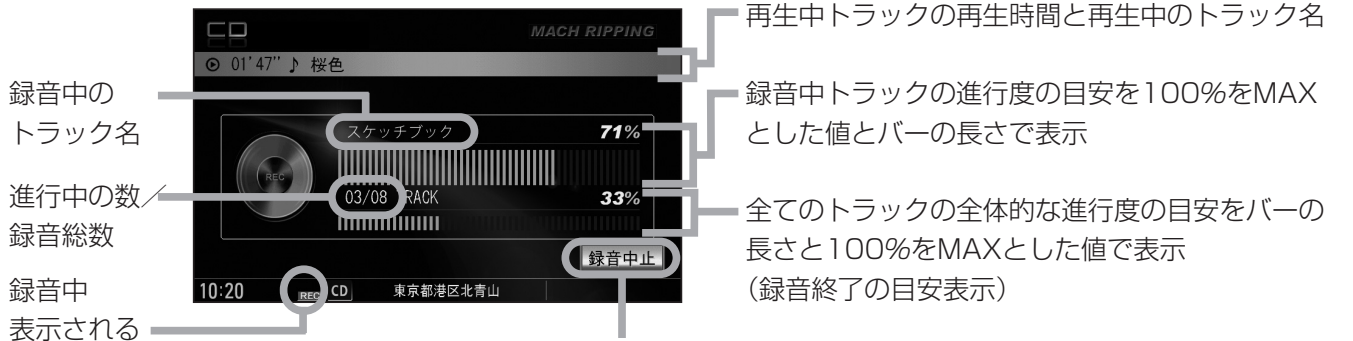
- 本機の故障、誤動作または不具合によりハードディスクに記録できなかったデータ（録音内容など）、消失したデータ、ハードディスク内の保存データについては補償できません。
- 録音中に車のエンジンスイッチをO(OFF)にしたり、本機に振動や衝撃を加えると録音したデータの消失・故障の原因となる恐れがあります。

- 本機で録音したCDは、重複して録音することはできません。
- 自動録音に設定した場合、すでにMusic Rack(HDD)に録音済または1曲でも録音済のディスクを挿入した場合は自動録音は開始されません。(曲は再生されます。)未録音の曲を録音したい場合は手動で録音モード、録音方法を選択して録音を開始させてください。
- 自動録音中に録音を中止して他のモードにし、CDモードに戻すと1曲も録音されていない場合は再度自動録音が開始されます。
- エンジンスイッチを変更したりオーディオをOFF状態にしても前回設定した手動・自動と録音音質(☞P46ページ)は保持されます。
- 本機への録音は音楽CDのみです。MP3/WMAファイル、DVD、SDカード、USBメモリデバイス、iPod、テレビ、ラジオなどから録音することはできません。
- 録音したものは、個人として楽しむなどのほか、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 車のエンジンスイッチをI(ACC)の状態では録音しているときに、II(ON)にしてエンジンをスタート(始動)すると、録音したデータが消失する恐れがあります。また、その他のデータがこわれる場合もあります。
- ノンストップCD(曲と曲の間の無音部分が無いCD)を録音すると、曲間に無音部分が録音され、不自然な音切れが発生することがあります。録音するCDに依存しますのでご了承ください。
- 録音の開始時や、終了時には、約2秒間音楽や音声が停止することがあります。
  - マツハリッピング時(音楽CDを録音中)にラジオなどに切り替えた場合、録音が終了すると終了を知らせるメッセージが約3秒間表示されます。
- 録音中、モードを切り替えても、録音は継続されます。また、オーディオをOFF状態にしても録音は継続されます。
- 録音途中で録音を停止する場合は次曲を3秒ほど再生してください。
  - ※音楽の終了と同時に録音を終了した場合は、正常に録音できていない場合があります。
- Music Rack(HDD)の録音可能時間がCDの演奏時間より短い場合は録音されません。
- Music Rack(HDD)の使用状況を確認するには「**HDDの情報を知る**」53ページ(“音楽データ”部分)を参照してください。
- 音楽CDの記録面の傷、汚れなどの状況や録音(記録)内容によっては、録音に時間がかかったり、再生音が飛んだりすることがあります。また、コピーコントロールCDにつきましては正常に録音、再生できない場合があります。
- 追っかけ録音中の再生音はMusic Rack(HDD)に録音された音のため、CD再生時とは異なった音で聞こえる場合があります。
- 追っかけ録音中に録音が終了した場合は、最後に再生していたトラックの先頭からCD再生を開始します。
- 次の場合、録音中のトラック(曲)を削除します。
  - 録音中に車のエンジンスイッチを変更した場合
  - 録音中にCDを取り出した場合

# 録音する(2)

■本機は初期設定が自動録音に設定されているため未録音のCDを挿入すると、同時に追っかけ録音を開始します。

未録音(録音モードが追っかけ録音)の場合(例)



録音を止めたい、追っかけ録音を止めてマッハリッピングをしたい、選択曲録音をしたい場合は **録音中止** ボタンをタッチしてください。(下記画面が表示されます。)

※自動録音と手動録音の設定のしかたは「録音方法の手動/自動を選択する」46、47ページを参照してください。手動録音の場合、録音速度(録音モード)の選択や録音したい曲をお好みに選択することができます。P50(下記)~52ページ

## 録音速度を選択し、録音方法/録音音質を選択する

録音の速度には、音楽を再生させながら録音する“追っかけ”<sup>☆1</sup>と通常の最大14倍速で録音するマッハリッピング<sup>☆2</sup>があります。

☆1：マッハリッピングに比べて録音速度は低下します。

☆2：録音中、音楽は再生できません。(無音となります。)

### 1

CDモード時、画面の **録音** ボタンをタッチする。

：録音設定画面が表示されます。

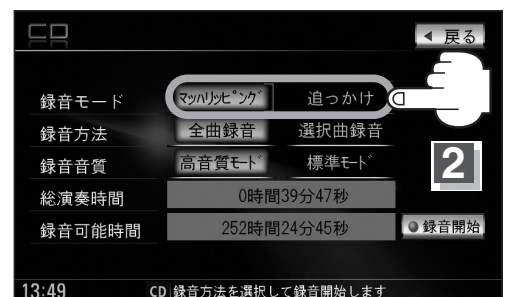
CDモード画面(手動録音設定時)



### 2

画面の録音速度( **マッハリッピング** / **追っかけ** ボタン)を選択する。

録音設定画面(例)



■ **マッハリッピング** ボタンを選択した場合

：最大14倍の速さでディスクが回転して、録音します。(マッハリッピング中CDモードでは音楽は再生できません。)

■ **追っかけ** ボタンを選択した場合

：音楽を再生させながら最大10倍の速さで録音します。



# 3

## 録音方法、録音音質を選択します。

### ■ “録音方法” (全曲録音／選択曲録音) を選択する場合

全曲録音するか、お好みの曲のみ録音するかを設定することができます。

#### □ **全曲録音** ボタンをタッチすると…

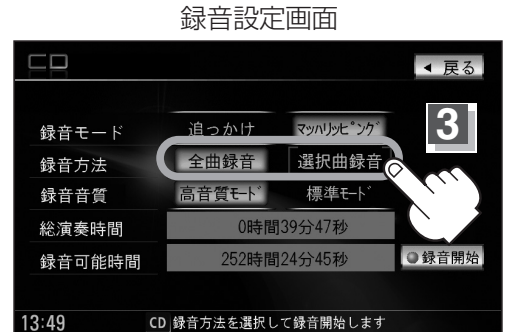
：CD内にある全ての曲の録音となります。  
ただしHDD (Music Rack)の容量が足りない場合

**全曲録音** ボタンは選択できません。

※録音順はアルバムに収録されている通りとなります。

#### □ **選択曲録音** ボタンをタッチすると…

：録音曲選択画面が表示されます。



### 1. 録音したいトラックをタッチする。

録音曲選択画面



トラックをタッチするたびに✓表示の有無が切り替わります。

☑：このトラックを録音します。

☐：このトラックは録音しません。

※すでに録音済のトラックは選択できません。(✓表示有/トラックは灰色表示)

### 2. **決定** ボタンをタッチする。

録音曲選択画面



：録音したいトラックが確定(決定)され、録音設定画面に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチした場合は選択は解除(無効)となり録音設定画面に戻ります。



アドバイス

- Music Rackに録音される順番はアルバム(CD)に収録されている通りとなります。
- タイトル情報が収録されていない場合、リスト表示は“トラックxx”と表示されます。  
※xxにはトラック番号の数字が入ります。
- 次ページがある場合、 / ボタンタッチでページ戻し/送り表示をします。

### ■ “録音音質” (高音質モード／標準モード) を選択する場合

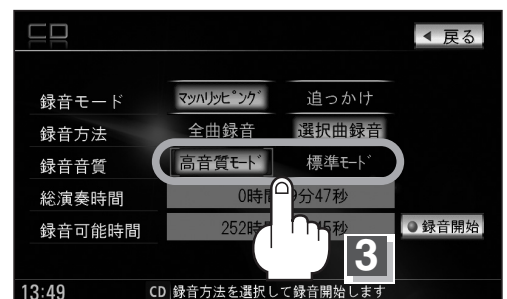
音の質(容量)を選択することができます。

#### □ **高音質モード** ボタンをタッチすると…

：音の質は良くなりますがデータ容量が大きくなります。  
※標準モードに比べて録音できる曲数が少なくなります。

#### □ **標準モード** ボタンをタッチすると…

：音の質は下がりますがデータ容量が小さくなります。  
※高音質モードに比べて録音できる曲数が多くなります。



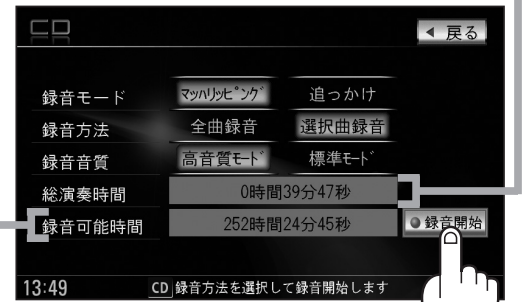
# 録音する(3)

## 4

画面の **録音開始** ボタンをタッチする。

- 手順 **2** (50ページ) で **マッハリッピング** を選択している場合はメッセージと録音状態を示す情報を表示し、全曲または録音曲選択画面(51ページ)で選択した曲の録音を無音にて開始します。
- 手順 **2** (50ページ) で **追っかけ** を選択している場合はアーティスト名/トラック名と録音状態を示す情報を表示し、全曲または録音曲選択画面(51ページ)で選択した曲の1曲目から順に再生しながら録音します。

総演奏時間が確認できます。



本機への録音可能時間が確認できます。

## 4

録音モードが  
マッハリッピングの場合(例)

録音中の情報を確認することができます。

録音中のトラック名

進行中の数/録音総数

録音中表示される



録音中トラックの進行度の目安を100%をMAXとした値とバーの長さで表示

録音を止めたい場合は **録音中止** ボタンをタッチしてください。

全曲録音または選択曲録音画面で選択した全てのトラックの全体的な録音の進行度の目安をバーの長さとして100%をMAXとした値で表示(録音終了の目安表示)



アドバイス

- 録音(REC)をしながら他のモードにすることができます。

**現在地** ボタンを押す。

：ナビゲーション画面を表示します。

※ただし、マッハリッピング中ナビゲーションのメニュー等の操作は限定されます。

さらに、録音時間は通常より長くなります。

**AUDIO** ボタンを押す。

： **FM/AM** / **Digital TV** / **Music Rack** / **SD** / **iPod** / **USB** / **VTR** ボタンをタッチしてそれぞれのモードにすることができます。

※マッハリッピング時に他のモードを表示させている場合、録音(REC)が終了すると画面に終了を知らせるメッセージが約3秒間表示されます。

- マッハリッピング中に他のモードにしたとき、再度マッハリッピング画面に戻すには…

**AUDIO** ボタンを押す→ **CD** ボタンをタッチします。

- 録音中に **録音中止** ボタンをタッチすると録音を中止できます。

※録音を中止してもすでに本機(HDD)に録音したトラックは本機(HDD)に保存されます。

- CDモードのとき、マッハリッピングが完了すると、録音前に再生していた曲の続きから再生を始めます。

- CDモードのとき、追っかけ録音が完了すると、録音の最後に再生していた曲の頭から再生を初めます。

※追っかけ録音中にエンジンスイッチを“0”にした場合、次に電源を入れると録音が完了している曲の次の曲から再生を始めます。

- Music Rack(HDD)への録音可能時間の情報を知ることができます。

「 **HDDの情報を知る** 」 53ページ



## HDDの情報を知る

本機(HDD)の使用状況を確認することができます。

**1** オーディオモード画面でパネルの **MENU** ボタンを押す。

: AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は **MENU** ボタンを2回押します。

オーディオモード画面  
(USBモード画面(例))



**1** **MENU** ボタン



**2** 画面の **AUDIO設定** の **データ管理** ボタンをタッチする。

: データ管理画面が表示されます。

AV MENUのAUDIO設定画面(例)



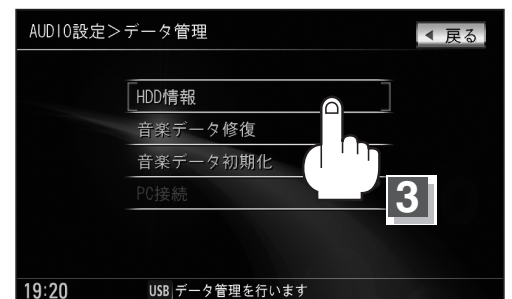
**2-2**

 AV MENU画面につきましては  22ページを参照してください。

**3** 画面の **HDD情報** ボタンをタッチする。

: HDD情報画面が表示されます。

データ管理画面



**3**

**4** HDD(本機)の使用状況を確認したら…画面の **戻る** ボタンをタッチまたはパネルの **AUDIO** ボタンを押す。

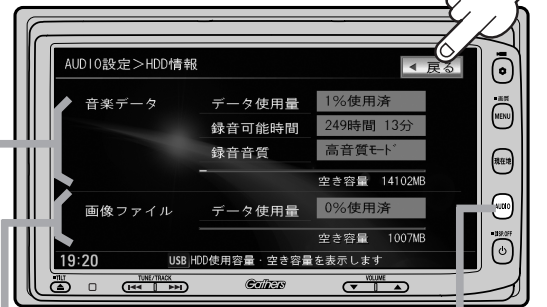
: **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、**AUDIO** ボタンを押すと現在選択中のモードの再生画面に戻ります。

※工場出荷時や音楽データ初期化時は“0%使用”と表示され、使用量が1%以下の場合や1度でも曲を録音した場合は“1%未満使用済”と表示されます。

音楽データ (Music Rack) の使用情報

画像データファイルの使用情報

HDD情報画面(例)



**4** **AUDIO** ボタン

# データ管理(2)

## 音楽データの修復をするには

Music Rack(HDD)に録音(REC)した音楽データが見当たらない、録音(REC)中にエンジンスイッチを操作してしまいHDDに正常に録音できなかった場合などのときに操作するとデータを修復できる場合があります。

1

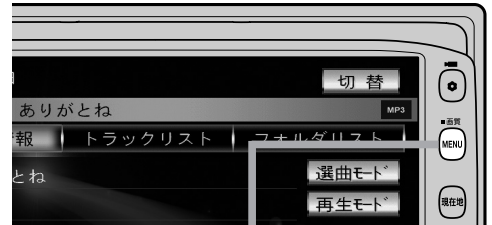
オーディオモード画面でパネルの

**MENU** ボタンを押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は**MENU** ボタンを2回押します。

オーディオモード画面  
(USBモード画面(例))



1 **MENU** ボタン

2

画面の **AUDIO設定** の **データ管理** ボタンをタッチする。

：データ管理画面が表示されます。

※走行中、これ以降の操作はできません。

AV MENUのAUDIO設定画面(例)



2-2



アドバイス

AV MENU画面につきましては **22** ページを参照してください。

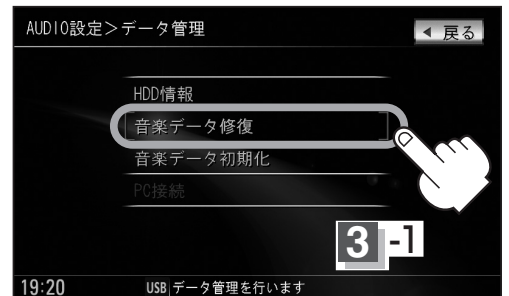
3

画面の **音楽データ修復** ボタンをタッチし、**はい** ボタンをタッチする。

：修復作業が開始されます。

※修復作業は曲数が増加するにしたがって長くなります。修復できない場合もありますのでご注意ください。

データ管理画面



3-1

修復には時間がかかる場合があります。  
よろしいですか？

はい

いいえ

3-2

4

修復が終わったら…

画面の **戻る** ボタンをタッチまたはパネルの **AUDIO** ボタンを押す。

： **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 **AUDIO** ボタンを押すと現在選択中のモードの再生画面に戻ります。

## 音楽データの初期化をするには

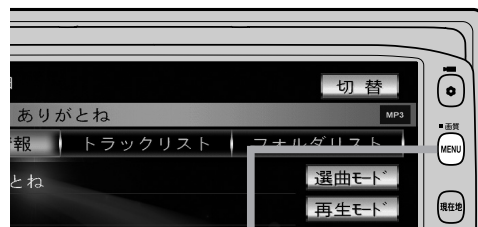
Music Rack (HDD)に録音 (REC)した音楽データを初期化することができます。

## 1 オーディオモード画面でパネルの **MENU** ボタンを押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は **MENU** ボタンを2回押します。

オーディオモード画面  
(USBモード画面(例))



1 **MENU** ボタン

## 2 画面の **AUDIO設定** の **データ管理** ボタンをタッチする。


：データ管理画面が表示されます。

※走行中、これ以降の操作はできません。

AV MENUのAUDIO設定画面(例)



2-1

 AV MENU画面につきましては [P.22](#) ページを参照してください。

## 3 画面の **音楽データ初期化** ボタンをタッチする。

：今まで録音した音楽データが消えてもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを画面にしたがって選択します。

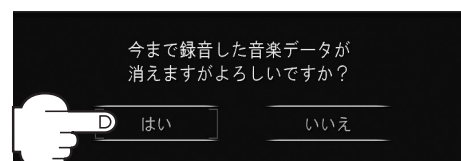
※本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は必ず音楽データの初期化を行なってください。

データ情報・管理画面



3-1

3-2



## 4 初期化が終わったら…

画面の **戻る** ボタンをタッチまたはパネルの **AUDIO** ボタンを押す。

： **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 **AUDIO** ボタンを押すと現在選択中のモードの再生画面に戻ります。

### お願い

- 初期化中(修復中)は他の操作(モードを切り替えたり車のエンジンスイッチを0(OFF)にしたり I (ACC)の状態から II (ON)にしてエンジンを始動したり電源を切ったり)をしないでください。  
他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化で“はい”を選択すると、お客様の音楽データは消去され、二度と復帰しません。

# データ管理(3)

■本機にはあらかじめ商用CDタイトルのアルバム情報データベースが収録されており、CD再生時のタイトル情報表示や、CD録音時に自動でアーティスト名・タイトル名などを付けることができますので、入力の手間をはぶくことができます。

※全てのタイトル名の取得および正確性を保証するものではありません。

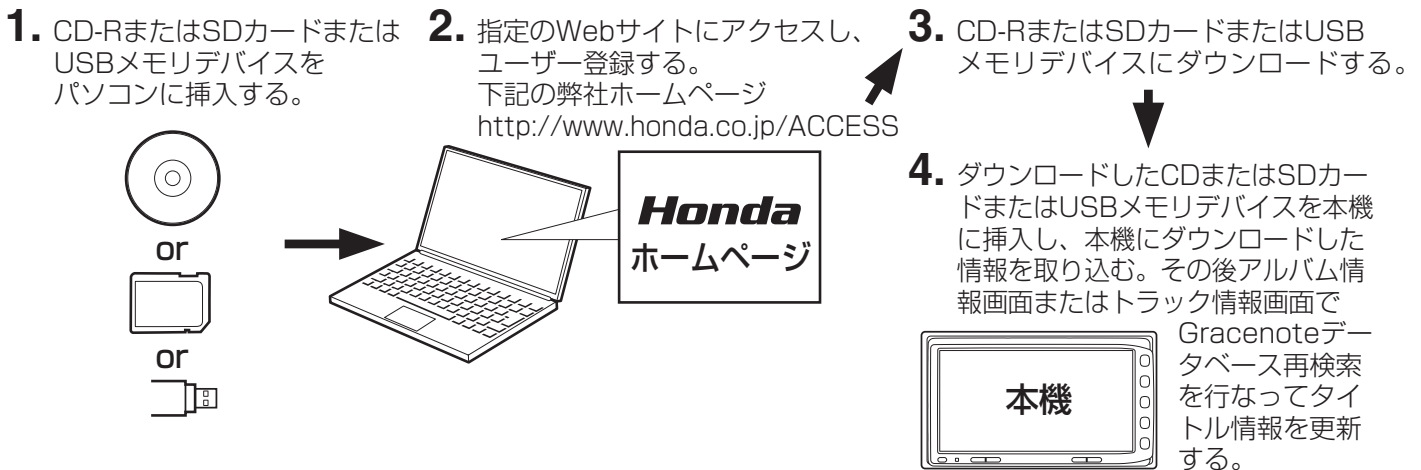
また、MCDBデータベースを利用することによりCD録音した曲のミュージックエスコート(曲調にあわせた再生リストへの振り分け)が可能となりました。

## Gracenoteデータベースタイトル情報の更新の流れについて

本機に収録されているGracenoteデータベースはアップデートすることができます。アップデートする方法はローカルアップデート(定期更新)とカスタムアップデート(個別更新)の2種類があります。

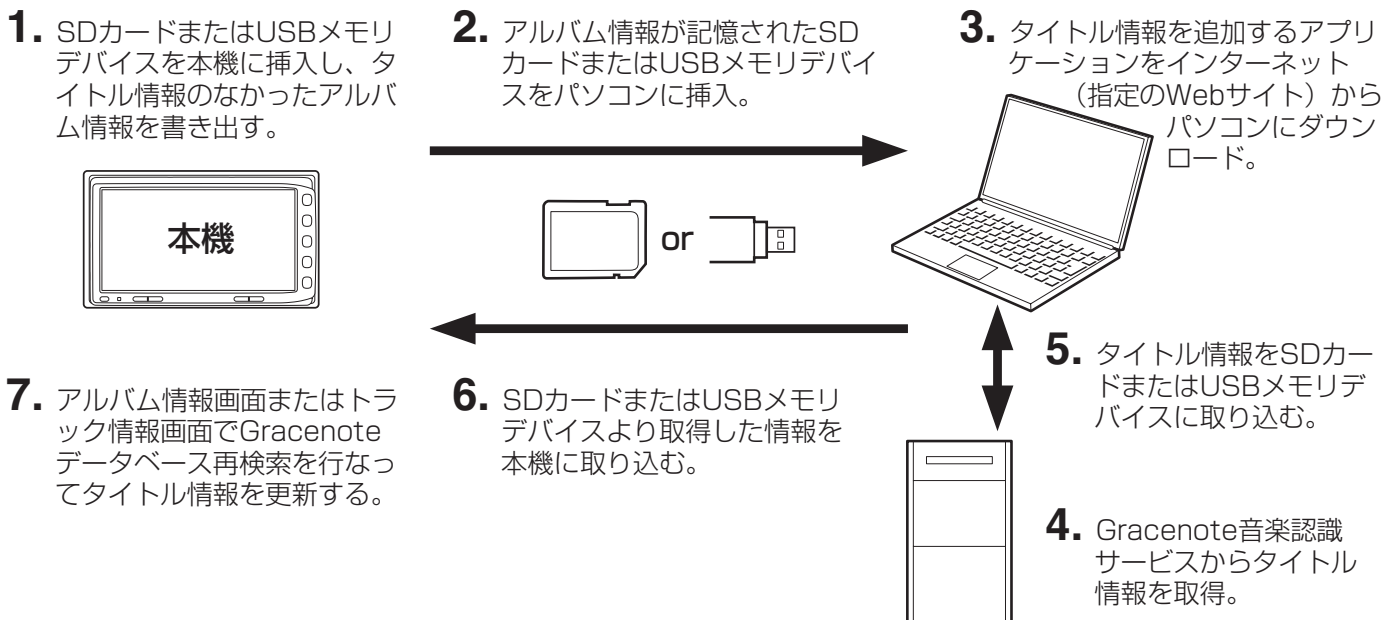
### ■ ローカルアップデート(定期更新)

HondaのWebサイトに年に数回、定期的にアップデートされるデータを使って、本機に収録されているGracenoteデータベースを最新の情報に更新することができます。



### ■ カスタムアップデート(個別更新)

本機のGracenoteデータベースにヒットしない新譜などのアルバムや、異なったタイトル情報が検索されたアルバムの情報を、パソコンを使用してGracenote音楽認識サービスより個別に取得できます。





アドバンス

- ローカルアップデート(定期更新)のデータ更新により本機のデータベースを最新の状態にすることができます。
- ローカルアップデート(定期更新)はローカルアップデート専用アプリケーションを使用してダウンロードしたデータをSDカード/USBメモリデバイスに書き込むことができます。
- CD-Rに書き込む場合はNVDATAフォルダを作成し、ダウンロードしたデータをNVDATAフォルダに入れてください。
- CD-Rに書き込む際のフォーマット形式はJolietにしてください。ディスクはファイナライズ処理してください。(Romeo/ISO9660/パケットライト方式などは不可)
- カスタムアップデート(個別更新)は間違ったタイトル情報が表示されたときに正しいタイトル情報を取得する際にも使用できます。
- カスタムアップデート(個別更新)はカスタムアップデート専用アプリケーションを使用して、本機から書き出したデータの検索ができます。
- 別売のUSB接続コード&BeatJamに付属のCD-ROMをセットアップすることによりBeatJamの利用が可能となります。パソコン上での音楽データの管理をより快適にします。  
☞ 「データ管理」64、65ページ
- Gracenoteデータベースよりタイトル情報を入手するにはSDカードまたはUSBメモリデバイス8MB以上、パソコン100MB以上の空容量、インターネット接続環境(64kbps以上推奨)、カードリーダーライターなどインストールするにあたり動作環境をととのえていただく必要があります。
- Gracenoteデータベースの更新でローカルアップデートとカスタムアップデートの操作手順(操作方法)につきましては指定Webサイトにアクセスし、ユーザー登録をお願い致します。<sup>(注)</sup>  
ローカルアップデート(定期更新)専用アプリケーション、カスタムアップデート(個別更新)専用アプリケーションは指定ウェブサイトから入手できます。  
(注) 操作方法につきましては、“[www.honda.co.jp/ACCESS](http://www.honda.co.jp/ACCESS)” をご参照ください。

## □ MCDBについて

MCDBは株式会社メディアクリックの登録商標です。

MCDBデータベースはメディアクリックのノウハウにより構成されているデータベースです。MCDBは、メディアクリックが独自に楽曲を選別したもので、楽曲の作曲者・作詞者等により作成・保証されたデータベースではありません。

- MCDBサービスは、ユーザーの趣味・趣向を100%保証するものではありません。
- MCDBサービスは、個人の使用のみに使うことを許可します。
- MCDBサービスを、商用として利用することは、いかなる場合でも禁止します。
- 本製品に格納されたMCDBデータベースは、第三者に譲渡・コピー・転送することを禁止します。
- お客様が、上記同意事項に違反した場合には、弊社は、MCDBサービスの利用を終了させていただくことができます。
- MCDBの著作権は、株式会社メディアクリックが有しており、著作権法、関連諸法規、関連国際条約などで保護されています。



# データ管理(4)

Gracenoteデータベース検索(オンライン検索)を利用して本機に収録されていない(アーティスト名・タイトル名などの)情報をアップデートすることができます。

## Gracenoteデータベースの更新するには

※Music Rack/SD/USB再生中の場合は、再生を停止する必要があります。

1

オーディオモード画面でパネルの

**MENU** ボタンを押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は**MENU** ボタンを2回押します。

オーディオモード画面  
(USBモード画面(例))



1 **MENU** ボタン

2

画面の **AUDIO設定** の **Gracenoteデータベース** ☆  
ボタンをタッチする。

：Gracenoteデータベース画面が表示されます。

☆：走行中/録音中は選択できません。

AV MENUのAUDIO設定画面(例)



2-2



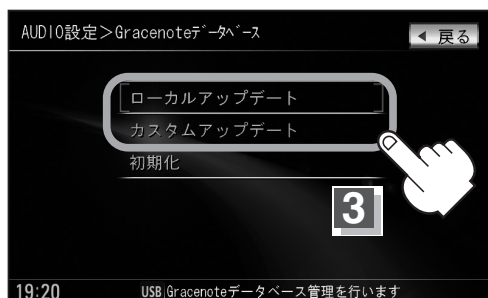
アドバイス

AV MENU画面につきましては **22** ページを参照してください。

3

アップデートの方法 (**ローカルアップデート** /  
**カスタムアップデート** ボタン) を選択する。

Gracenoteデータベース画面



3



アドバイス

●ローカルアップデートとはHondaのホームページに定期的にアップデートされるGracenoteデータベース更新データを本機でアップデートする方法です。

**59** ページへ進む

●カスタムアップデートとはGracenoteデータベース検索で本機に収録されていないCDのタイトル情報を個別にアップデートする方法です。異なったタイトル情報が検索された場合もこの方法によって個別に再取得が可能です。

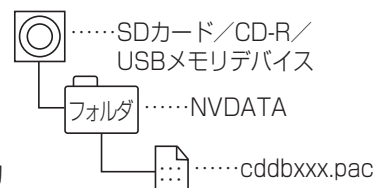
**60~62** ページへ進む

## ローカルアップデート ボタンをタッチした場合



## ローカルアップデートボタンをタッチする前に…

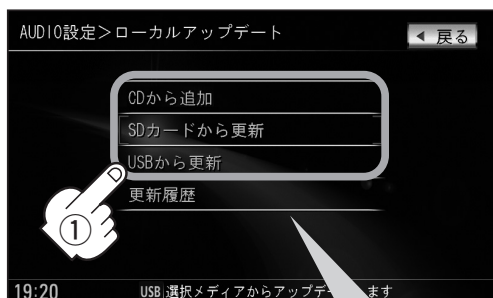
1. ローカルアップデート専用アプリケーションをパソコンにダウンロード
  2. データベースファイルをパソコンにダウンロード
  3. SDカード/USBメモリデバイスの場合、ローカルアップデート専用アプリケーションを使用して半角でNVDATAフォルダを作成/  
CD-Rの場合、手動でメディアに半角でNVDATAフォルダを作成
  4. パソコンにダウンロードしたデータベースファイルをフォルダの中に移動
  5. CD-RまたはSDカードまたはUSBメモリデバイスを本機に挿入または接続
- ※SDカードは使用前に本機で初期化してください。 [P] 356、357ページ



## ①追加する方法 (CDから更新 / SDカードから更新 / USBから更新 ボタン)を

タッチする。 ※USBメモリデバイスの接続につきましては302ページを参考にしてください。

: 更新してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると、選択した方法で本機に情報を取り込みます。



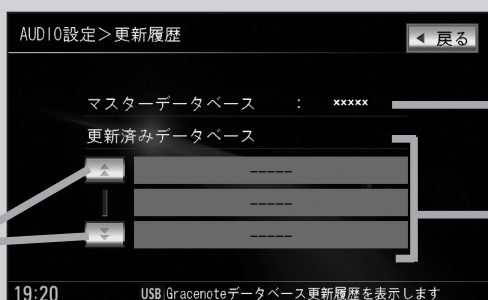
## 注意

更新中は他の操作(モード切替/車のエンジンスイッチO(OFF)/電源を切る/CD・SDカード・USBメモリデバイスを抜くなど)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。

**更新履歴** ボタンをタッチすると、CD-RまたはSDカードまたはUSBメモリデバイスからアップデートしたGracenote データベースのバージョンを確認することができます。

次ページがある場合、  
▲ / ▼ ボタンタッチで  
ページ戻し/送り表示

## バージョン更新履歴確認画面



工場出荷時のバージョンを表示

お客様が変更されたデータベースのバージョンを表示

Gracenoteデータベース検索でここに表示されていないバージョンをアップデートしてください。確認画面に表示できるデータベースのバージョン情報は200個です。それ以上はバージョン情報の古い順に上書き表示されます。

## ②本機に取り込んだ情報を反映するには、アルバム編集画面またはトラック編集画面で

**データベース再検索** ボタンをタッチしてタイトル情報を更新してください。

※アルバム、トラックどちらの編集画面でもタイトル情報を更新できます。

[P] 124ページ手順 **1** ~ **3** で **アルバム編集** ボタンまたは、132ページ手順 **1**、**2** で

**トラック編集** ボタンをタッチし [O] **データベースから再検索するときは…** ]129、135ページ参照



- ローカルアップデートは情報の取り込みのみを行ないます。
- CD-Rに書き込む際のフォーマット形式はJolietにしてください。ディスクはファイナライズ処理をしてください。(Romeo/ISO9660/パケットライト方式などは不可)

# データ管理(5)

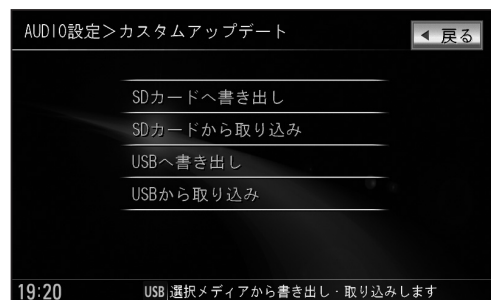
## ■ カスタムアップデート ボタンをタッチした場合

※SDカード/USBメモリデバイスの本機に挿入/接続しておく必要があります。

☞ 別冊の取扱説明書 ナビゲーション編「SDカードを入れる/取り出すには」42ページ

☞ 「USBメモリデバイスの本機に接続するには」302ページ

カスタムアップデート画面



## ● データの書き出しをする。



新規アルバム表示または、まちがったタイトル表示のときにデータの書き出しを行ないます。

### □ 新規アルバム(トラックxx表示)の場合

1. 右記手順①へ進んでください。

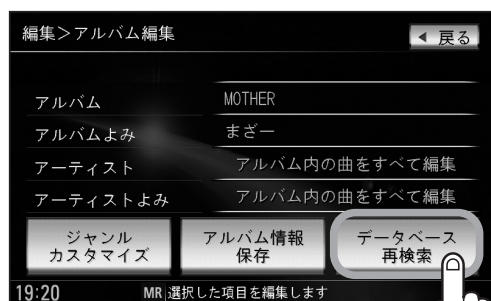
### □ まちがったタイトルを表示(ミスヒット)している場合

## ● データベースに複数のタイトル情報があるときは…

1. Music Rackモードでデータベース再検索をする。

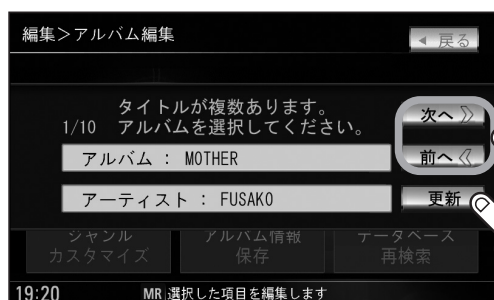
☞ 124ページ手順 **1** ~ **3** で **アルバム編集** ボタンまたは、132ページ手順 **1**、**2** で **トラック編集** ボタンをタッチし、「□ データベースから再検索するときは…」129、135ページ参照し **データベース再検索** ボタンをタッチする。

アルバム編集画面の場合



2. 表示させたいアルバム名を **次へ** / **前へ** ボタンをタッチして検索し、希望のアルバム名が見つかった場合は **更新** ボタンをタッチする。

: タイトル情報が更新されます。

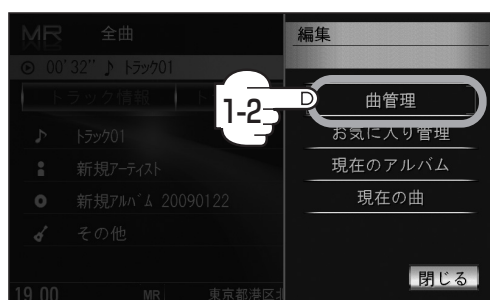


3. 62ページ手順 **5** へ進んでください。

※手順2のとき希望のアルバム名がなかった場合は61ページ「● データベースにタイトル情報がないときは…」へ進んでください。

- データベースにタイトル情報がないときは… \* : 再生は停止する必要があります。

1. Music Rackモードで **編集** ボタンをタッチし、 **曲管理** ボタンをタッチする。\*



: 曲管理画面が表示されます。

2. まちがった情報のアルバムをタッチし、

**アルバム編集** ボタンをタッチする。

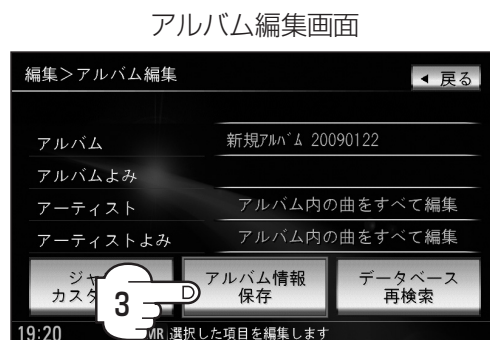
: アルバム編集画面が表示されます。

3. **アルバム情報保存** をタッチする。

: まちがったアルバム情報を一旦本機 (HDD) に保存します。

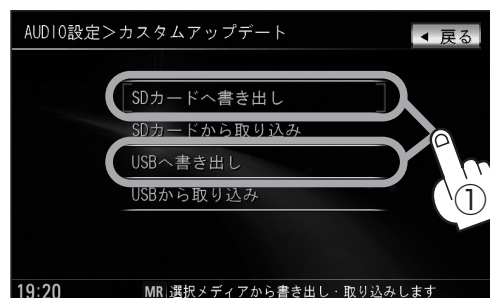
4. 58ページ手順 **1**、**2** にしたがって操作し、手順 **3** のとき **カスタムアップデート** ボタンをタッチする。

5. 下記手順①へ進んでください。



① **SDカードへ書き出し** / **USBへ書き出し** ボタンをタッチする。

: 書き出しをしてもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチするとSDカード/USBメモリデバイスにタイトル情報のなかったアルバム情報を書き出します。



②本機よりSDカード/USBメモリデバイスを外し、パソコンに挿入する。

③パソコンからGracenote音楽認識サービスに接続し、タイトル情報を取得する。

④取得した情報をSDカード/USBメモリデバイスに取り込む。

⑤SDカード/USBメモリデバイスをパソコンより外し、本機に挿入/接続する。

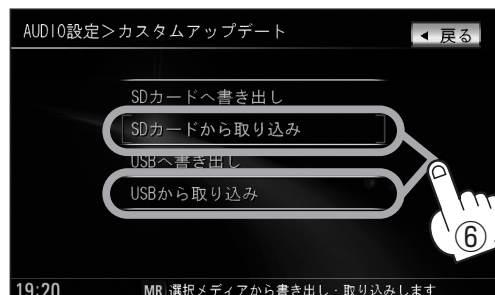
# データ管理(6)

## ●データの取り込みをする。

※カスタムアップデート画面を表示している場合は下記手順⑥へ進んでください。  
表示していない場合は58ページ手順 **1**、**2** にしたがって操作し、手順 **3** のとき **カスタムアップデート** ボタンをタッチする。

### ⑥ **SDカードから取り込み** / **USBから取り込み** ボタンをタッチする。

：取り込んでもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチするとSDカードまたはUSBメモリデバイスより取得した情報を本機に取り込みます。

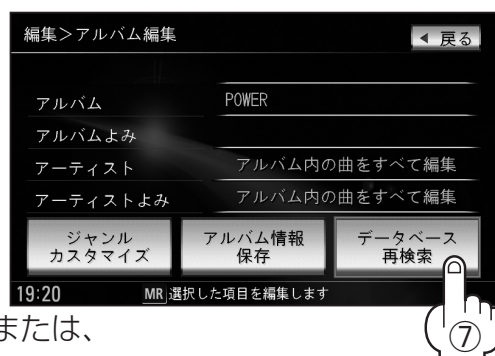


### ⑦ 本機に取り込んだ情報を反映するには、アルバム編集画面またはトラック編集画面で **データベース再検索** ボタンをタッチしてタイトル情報を更新してください。

※アルバム、トラックどちらの編集画面でもタイトル情報を更新できます。

124ページ手順 **1** ~ **3** で **アルバム編集** ボタンまたは、  
132ページ手順 **1**、**2** で **トラック編集** ボタンをタッチし、  
 **データベースから再検索するときは…**」129、135ページ参照

アルバム編集画面の場合



アドバンス

- 「 **Gracenoteデータベースタイトル情報の更新の流れについて** 」56ページもご参照ください。
- **↑** / **↓** ボタンで1ページずつの戻し／送り表示をします。

## 5

設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンをタッチまたはパネルの **AUDIO** ボタンを押す。

： **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 **AUDIO** ボタンを押すと現在選択中のモードの再生画面に戻ります。



## Gracenoteデータベースのデータを初期化するには

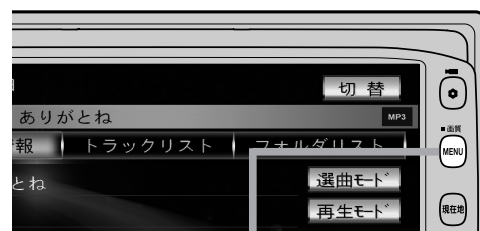
Gracenoteデータベースのデータを初期化することができます。

### 1 オーディオモード画面でパネルの **MENU** ボタンを押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は **MENU** ボタンを2回押します。

オーディオモード画面  
(USBモード画面(例))



1 **MENU** ボタン

### 2 画面の **AUDIO設定** の **Gracenoteデータベース** ボタンをタッチする。


：Gracenoteデータベース画面が表示されます。

☆：走行中／録音中は選択できません。

AV MENUのAUDIO設定画面(例)



2-2

 AV MENU画面につきましては [P.22](#) ページを参照してください。

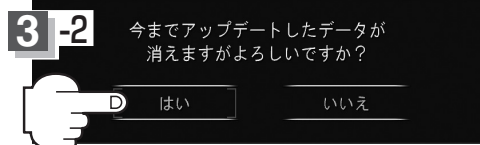
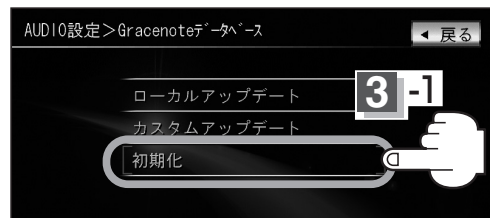
### 3 画面の **初期化** ボタンをタッチする。

※Music Rack／SD／USB再生中の場合は、再生を停止する必要があります。

：今までアップデートしたデータを消してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを画面にしたがって選択するとデータを消去し、Gracenoteデータベース画面に戻ります。

※本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は必ずデータの初期化を行なってください。

Gracenoteデータベース画面



3-2

### 4 設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンをタッチまたはパネルの **AUDIO** ボタンを押す。

： **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 **AUDIO** ボタンを押すと現在選択中のモードの再生画面に戻ります。

#### お願い

- 初期化中は他の操作(モードを切り替えたり車のエンジンスイッチをO(OFF)にしたりI(ACC)の状態からII(ON)にしてエンジンを始動したり電源を切ったり)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化で“はい”を選択すると、お客様の今までアップデートしたデータ(ローカルアップデート／カスタムアップデート)は消去され、二度と復帰しません。

# データ管理(7)

## BeatJamを利用する

BeatJamとは音楽データをノートパソコン上で操作するためのソフトウェアです。

BeatJamは株式会社ジャストシステムが提供する音楽データ管理システムです。

ノートパソコン上での音楽データの管理をより使いやすくし、機敏で快適な操作を行なうことができます。

※パソコンを本機に接続し、BeatJamを利用するには別売のUSB接続コード&BeatJamを使用します。(☞19ページおよび70ページ手順 **6**)

- BeatJamは株式会社ジャストシステムの著作物であり、BeatJamにかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
- BeatJamは株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- 本機はATRAC ADに対応しています。
- ATRAC ADはソニー株式会社の商標です。

**ATRAC AD**  
AUDIO DEVICE

## BeatJamでできること

### ● 曲を取り込む

音楽CD／パソコン内の音楽ファイル／音楽配信サイトから購入した曲をパソコンに取り込むことができます。

### ● 曲を整理／分類する

取り込んだ曲は、アーティスト名／アルバム名／ジャンル名など、さまざまな情報を付けることができ、情報を元に、検索したりグループに分類したりと、集めた曲をきちんと整理することが可能です。

### ● パソコンで音楽を聴く

聴きたい曲を選んで、かんたんに音楽を楽しめます。音楽CDをそのまま聴くこともできます。

### ● 本機に曲を転送／本機から曲を転送

BeatJam上で管理している音楽ファイルを本機に転送したり、本機にリッピング(録音)した曲をパソコンに転送することができます。

### ● 音楽CDを作成する

パソコン画面を見ながら曲を選んでいくだけの操作で、好きな曲を集めたオリジナルCDをかんたんに作成することができます。

### ● 作業の流れ

#### ● BeatJamに曲を登録

- ・ パソコン内の音楽ファイルを取り込む
- ・ 音楽CDから録音
- ・ 音楽配信サイトからダウンロード

#### ● 曲の管理や再生

- ・ 曲情報の編集
- ・ 好きな曲を集めてプレイリストを作成
- ・ ジャケット写真を表示させる

#### ● 曲を転送

- ・ BeatJam上で管理している曲を本機に転送する
- ・ 本機の音楽ファイルを取り込む



音楽ファイル



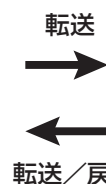
音楽CD



音楽配信  
サイト



ノート  
パソコン



本機

※VXH-098CVU/VXH-108VF  
内の曲も本機に転送可能です。

## BeatJam使用上のご注意



走行中は安全のため、接続や取り外し、データの移動/転送などの操作は絶対に行わないでください。

- エンジンのスイッチを I ((ACC) (エンジンを休止したまま)) で長時間使用しないでください。車のバッテリーがあがったり本機の故障の原因となります。ノートパソコンと本機を接続し操作する場合は、必ずエンジンがかかった(車のエンジンスイッチ II (ON)) 状態で停車中に行なってください。  
※オーディオモードは終了(OFF)状態にしてください。  
※作業(操作)中は、排気ガスなどの換気には十分注意してください。また、接続(操作)中はナビゲーション/オーディオの全ての機能が使用できません。
- BeatJamは以下のOS(日本語版および32bit版)に対応しています。
  - ・ Windows XP (SP2以降)
  - ・ Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate
- ノートパソコンと本機の接続には専用ソフトウェア(別売のUSB接続コード&BeatJamに付属のCD-ROMでBeatJam)をセットアップして使用します。BeatJam以外のアプリケーションで転送されても正常に動作しません。
- 本機とノートパソコンのBeatJam上との間で移動/転送できるデータは下記の形式の音楽データです。  
転送可能なファイル : ATRAC3(.OMA)/ATRAC3plus(.OMA)  
直接転送できないファイル(\*) : WAV/MP3/WMA/AAC  
\* : ノートパソコン上にある音楽ファイルから本機へUSB接続を使用してデータを転送する場合は、BeatJamを使用してGracenote音楽認識サービスより曲情報の再取得を行なってください。(そのまま転送すると、選曲などの一部機能が使用できません。)Gracenote音楽認識サービスより曲情報の取得ができないファイルは、BeatJam上で車のアイコン(🚗)が表示されません。
- BeatJamでのUSB接続転送終了後も本機へのデータベースの更新に時間がかかります。“更新が完了しました”と画面に表示されるまで、絶対にお車のエンジンスイッチを変更しないでください。
- ノートパソコンと本機のデータ転送中はエンジンスイッチを変更したりUSBコードA/Bを抜いたりしないでください。音楽データがこわれて再生できなくなる場合があります。
- BeatJamを利用するための接続環境につきましては別売のUSB接続コード&BeatJamに付属のCD-ROMに付属の **BeatJam動作環境** を参照してください。
- ノートパソコンと本機の接続には必ず別売のUSB接続コード&BeatJamに付属のUSBコードAとUSBコードBを使用してください。市販のUSB延長ケーブルなどで延長はしないでください。  
☞ 19ページ
- USB接続する場合、USB2.0対応のノートパソコンで接続を行なうことをおすすめします。  
※USB1.1対応のノートパソコンではUSB2.0に比べ転送に時間がかかります。
- 一度に多くの音楽データを本機からノートパソコンに移動(アップロード)したり、ノートパソコンから本機に転送(チェックアウト)したりすると時間がかかる場合がありますのでアルバム単位で移動/転送することをおすすめします。また、本機の音楽データをパソコンに移動(アップロード)すると本機から音楽データは削除されます。
- 音楽データは暗号化されているため万一、本機に故障など発生しても音楽データは復元/修復できません。したがって大切な音楽データはノートパソコンでのバックアップ(アップロード)をお願いします。
- 音楽の編集/削除は、必ず本機またはBeatJamを使用して行なってください。

# データ管理(8)

## ノートパソコンへ接続するには

ノートパソコンの音楽データを本機へ転送(チェックアウト)し、機能(選曲モードなど)を正常に使用するには別売のUSB接続コード&BeatJamに付属のCD-ROM(BeatJam)をインストールし、Gracenote音楽認識サービスより曲情報の再取得をする必要があります。

詳しくはCD-ROMに付属のBeatJamの説明書を参照してください。

### ●車外でやること

## 1 CD-ROMをノートパソコンにセットアップする。

※BeatJamを利用できる環境にします。

## 2 ノートパソコンへ音楽CDをリッピング(録音)またはノートパソコンにあるファイルを取り込む。

※BeatJamで直接CDからGracenoteデータベースより曲情報を取得し、ノートパソコンにリッピング(録音)した音楽データは手順**3**、**4**の操作は必要ありません。

手順**5**(70ページ)へ進んでください。

(ジャケット写真を付加する場合は68、69ページを参照してください。)

## 3 転送したい音楽データをGracenote音楽認識サービスにより情報を再取得する。

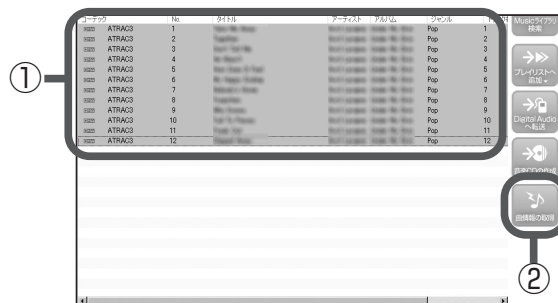
①再取得したい情報(タイトル)を選択する。

②「曲情報の取得」をクリックする。

：曲情報の取得結果のダイアログボックスが表示されます。

※Gracenoteサーバーにアクセスしますので、インターネットに接続されている必要があります。

BeatJam画面  
(パソコン画面(例))

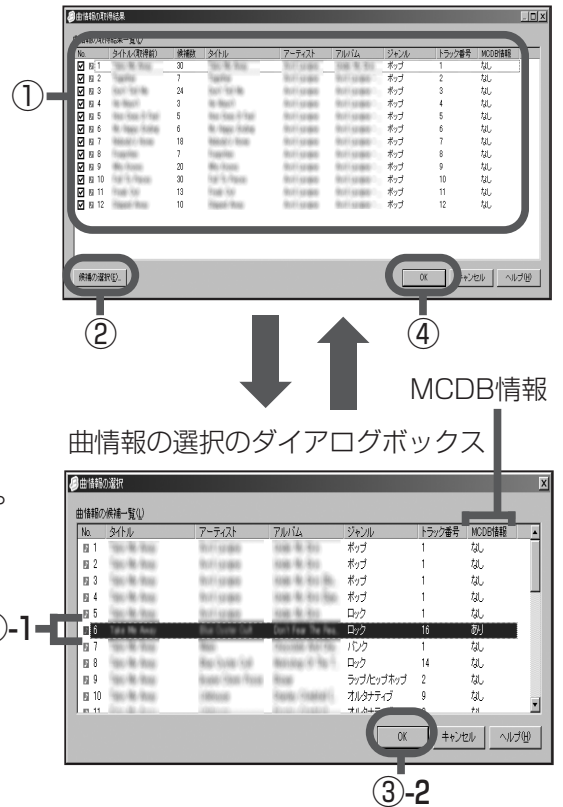


# 4

候補が複数ある曲で、候補を選択したい場合は、

- ①曲を選択する。
- ②「候補の選択(E)」をクリックする。  
 : 曲情報の選択のダイアログボックスが表示されます。  
 ※複数の候補が有る場合、「MCDB情報」が「あり」の候補を選択すると本機のミュージックエスコート機能を使うことができます。
- ③目的の情報を選択し、**OK** をクリックする。  
 : 曲情報の選択のダイアログボックスが閉じます。
- ④ **OK** をクリックする。

曲情報の取得結果のダイアログボックス (パソコン画面 (例))



アドバース

コーデック

- ATRAC3
- ATRAC3
- ATRAC3

- ... 曲情報が取得できている
- .....MCDB情報が取得できている

曲情報の取得ができている場合、コーデック () アイコンのとなりに車と音符のマークが表示されます。  
 ※車マークが付いていない曲を転送した場合、本機の機能を正常に使用することはできません。また音符マークが付いていない場合はMCDB情報がとれていないためミュージックエスコート機能を使うことはできません。

※曲情報の取得は必ずしも正しいデータが取得できるわけではありません。Gracenoteサーバーのデータベースや音楽ファイルの状態に依存します。



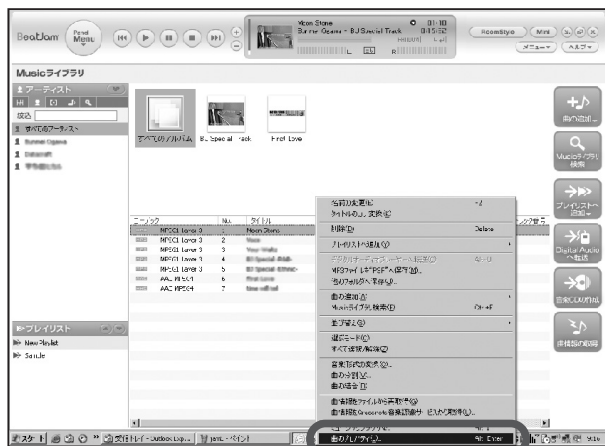
# データ管理(9)

## ■ ジャケット写真を付加する場合

①付加したい曲またはアルバムを選択し、右クリックをする。

②曲の場合は「曲のプロパティ」をクリックし、  
アルバムの場合は「アルバム情報の編集」をクリックして  
「詳細情報」をクリックする。

曲の場合(例)

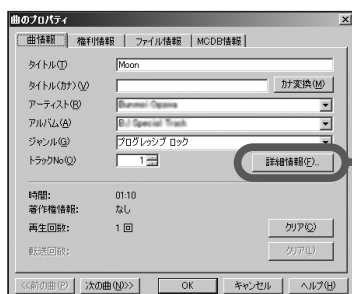


「曲のプロパティ」

アルバムの場合(例)



「アルバム情報の編集」



「詳細情報」

③ジャケット写真になる画像を検索します。

「ファイルから選択」または「画像一覧から選択」をクリックする。

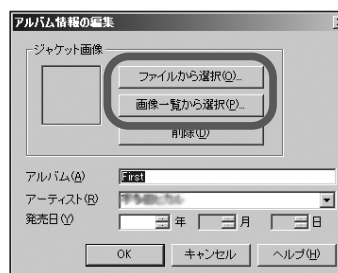
曲の場合(例)

曲の詳細情報のダイアログボックス



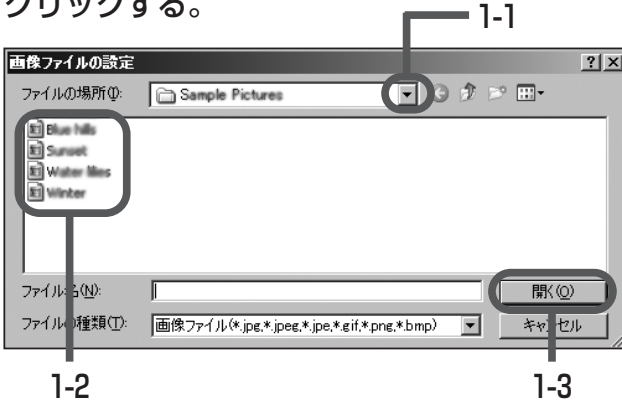
アルバムの場合(例)

アルバム情報の編集のダイアログボックス



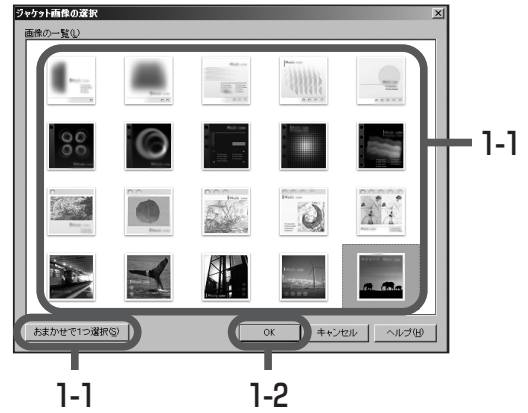
□ ファイルから選択した時は…

1. 画像を選択し、**開く(O)** をクリックする。



□ 画像一覧から選択した時は…

1. 画像を選択し、**OK** をクリックする。



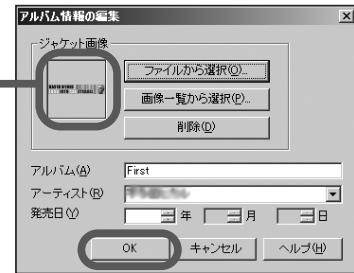
④ 選択した画像が表示されるので付加する場合は **OK** をクリックする。

曲の場合(例)

アルバムの場合(例)



選択した  
画像



アドハイス

- ジャケット写真は1曲ごとに設定することができます。
- 音楽CDを録音し、Music Rackモードで再生した場合はジャケット写真は表示されません。ジャケット写真を表示させるには本機の音楽データをパソコンに移動(アップロード)してBeatJamを使用して付加し、本機へ転送(チェックアウト)する必要があります。
- ジャケット写真は、Music Rackモードでトラック情報表示時に表示されます。 107ページ

Music Rackモード  
ジャケ写表示有の場合



付加したジャケット写真はトラック情報を表示させている場合に表示されます。

Music Rackモード  
ジャケ写表示無の場合



ジャケット写真が付加されていない場合は「No image」と表示されます。

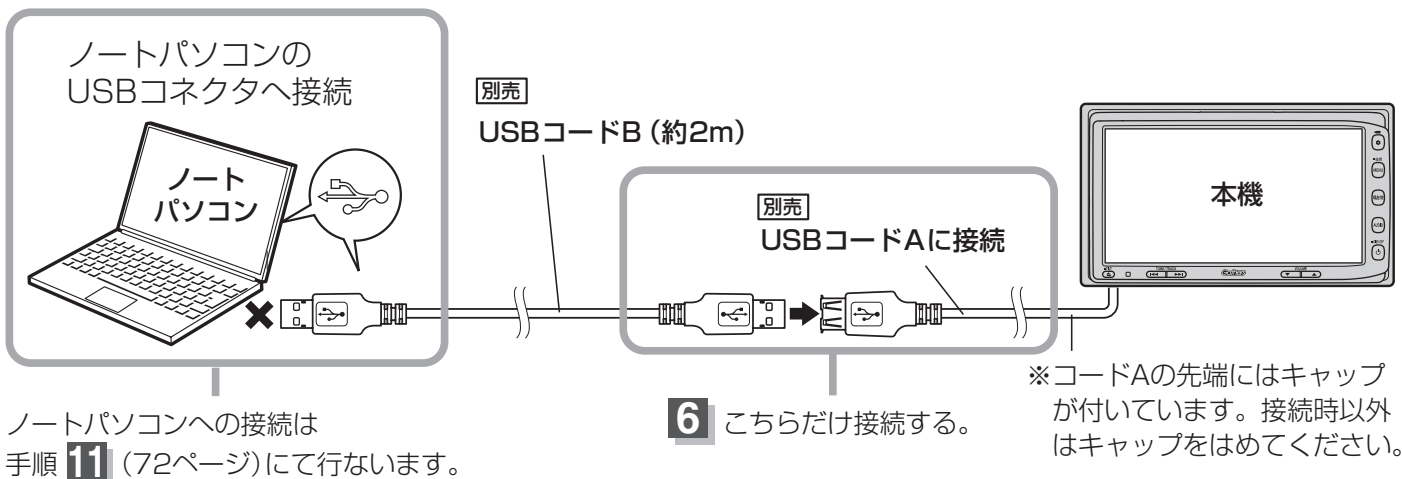
# データ管理(10)

## ●車内でやること

### 5 車内へノートパソコンを持ち込む。

⚠車のエンジンスイッチⅡ(ON)の状態ですべて安全な場所に停車して行なってください。

### 6 別売のUSB接続コード&BeatJam★に付属のUSBコードBとUSBコードAを接続する。(☞★:19ページ)



⚠ノートパソコンと本機の接続には必ず別売のUSBコードAとUSBコードBを使用してください。市販のUSB延長ケーブルなど指定以外のコードを使用されますとパソコンや本機の故障の原因となります。

### 7 オーディオモードのとき、パネルの電源ボタン(⏻)を押す。

：オーディオモードを終了させます。



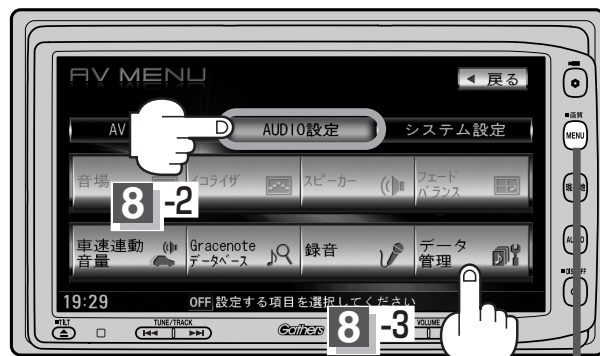
7 電源ボタン(⏻)

### 8 パネルのMENUボタンを押しAV MENU画面を表示させ、画面のAUDIO設定のデータ管理★ボタンをタッチする。

：データ管理画面が表示されます。

☆：走行中/録音中は選択できません。

AV MENU画面



8-1 MENUボタン

⚠AV MENU画面につきましては☞22ページを参照してください。

## 9

画面の **PC接続** ボタンをタッチする。

：ユーザー同意画面が表示されます。

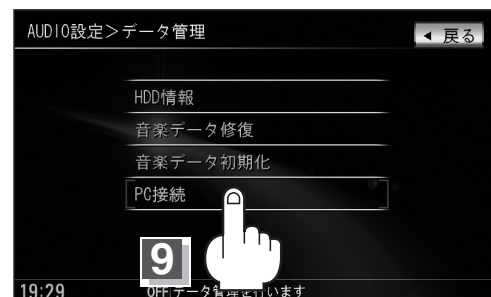


アドバイス

**PC接続** ボタンを選択し操作するには以下の条件がそろって必要があります。

1. 停車中であること(パーキングブレーキをかけていること)
2. オーディオモードでオーディオOFFになっていること
3. 別売のUSBコードBとUSBコードAが接続されていること
4. 録音中でないこと

## データ管理画面



録音設定  
データ管理

(BeatJam) (PC接続)



## お願い

接続中はナビゲーション/オーディオ機能は使用できません。また、車のエンジンスイッチを変更したり走行したりしないでください。

## 10

ユーザー同意画面が表示されるのでメッセージを確認し、画面の **はい** ボタンをタッチする。

：転送できるフォーマットのメッセージ→コード確認中のメッセージを順に表示します。

※ユーザー同意画面で **いいえ** ボタンをタッチすると手順 **9** へ戻ります。



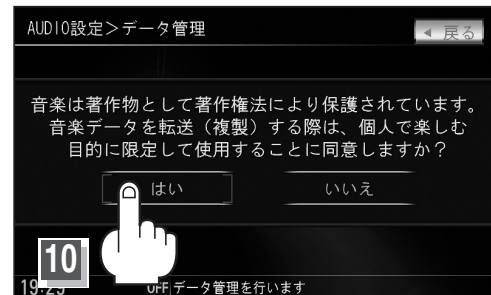
アドバイス

ノートパソコンに別売のBeatJamをセットアップしてノートパソコンを起動させておく必要があります。 64ページ

本機側の準備はこれで完了です。

キャンセルしたい場合は **キャンセル** ボタンをタッチするとPC接続は中止できます。

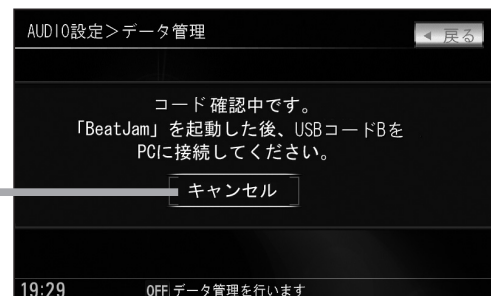
## ユーザー同意画面



転送できるフォーマットのメッセージ


本製品にPCから音楽データを転送する場合は、本機指定の別売「BeatJam」をご利用ください。

## ケーブル確認中のメッセージ

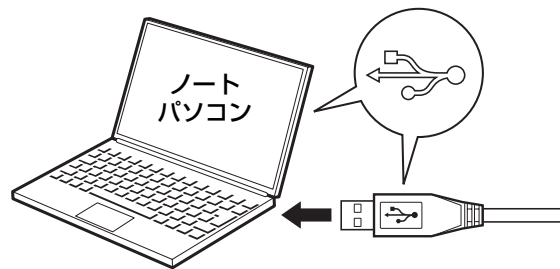


# データ管理(11)

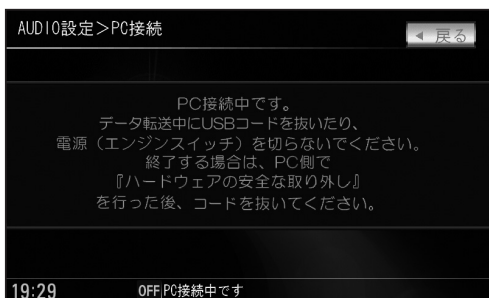
## 11

別売のUSBコードBのもう片方(  側)をノートパソコンに接続する。

: 本機ではPC接続中画面が表示され、接続が可能状態になるとノートパソコンにBeatJamのDigital Audioプレーヤーパネルが表示されます。



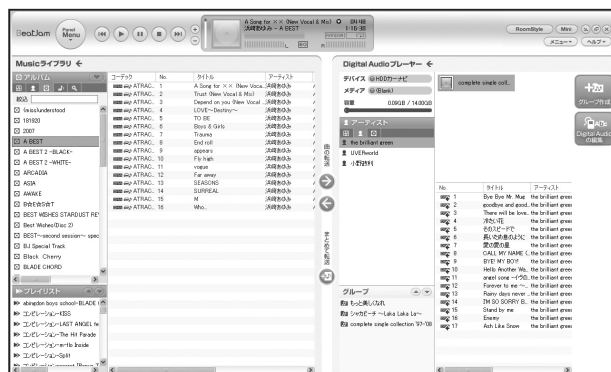
PC接続中画面(本機)



接続すると



ノートパソコンの画面にDigital Audioプレーヤーパネルを表示



本機の情報が表示されます。

## 12

ノートパソコンでBeatJamの操作を行なってください。  
(本機へノートパソコンの音楽データを転送(チェックアウト)します。)

 **お願い**

本機へ音楽データを転送するときは、Gracenote音楽認識サービスより曲情報の再取得をしてください。

 66ページ

※ノートパソコン上の(移動(アップロード)／転送(チェックアウト)などの)操作方法はCD-ROMに付属のBeatJamの説明書、または株式会社ジャストシステムのサポートホームページを参照してください。

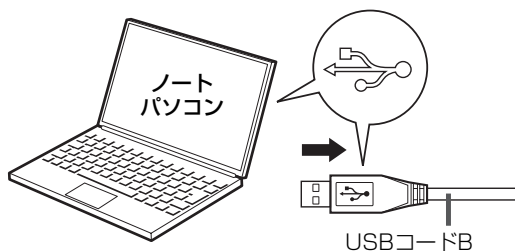


## ■ 接続をやめる(終了する)場合

## ① BeatJamを閉じる。

※ノートパソコンのタスクバーより“ハードウェアの安全な取り外し”を行なってください。

## ② ノートパソコン側のUSBコードBを外す。



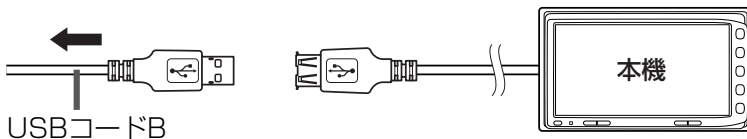
## ③ 本機が更新作業に入ります。



アドバイス

Music Rackの曲数が増加するにしたがって更新時間も長くなります。

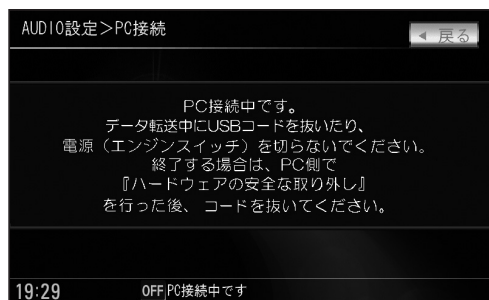
## ④ 更新が完了したことを知らせるメッセージが表示されたら、本機側に接続されているUSBコードBを外す。



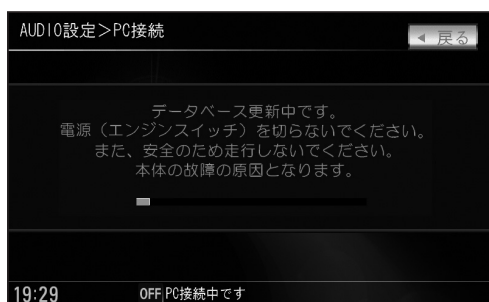
## ⑤ 車のエンジンスイッチを0(OFF)にし、電源を切る。

：他の操作をする場合は10秒過ぎてからエンジンスイッチをII (ON)にし電源を入れてください。

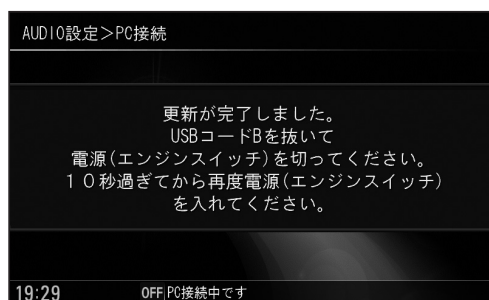
PC接続中画面(本機)



更新中画面



更新完了メッセージ



アドバイス

- アップロードとは本機のデータをパソコンに移動することをあらわします。(本機の音楽データは移動によって削除されます。)パソコン(BeatJam)にある音楽データを本機に転送することをチェックアウト、チェックアウトしたデータをノートパソコンに戻すことをチェックインと呼びます。
- 「**BeatJamでできること**」64ページ、「**BeatJam使用上のご注意**」65ページもご参照ください。

